

1. 適用

当社は、契約者にふるまい検知サービスを提供するための条件として、本別添及び当社サービスサイト（(<https://sdpf.ntt.com/>)に記載のサービス仕様を含みます。）を定めます。本別添に定めのない事項には、Smart Data Platform サービス利用規約共通編及び別冊（ネットワーク）の定めによります。

2. 定義

本別添において用いる用語の意味は次のとおりです。

「ふるまい検知サービス」とは、契約者の docomo business RINK セキュアド WAN の利用におけるフローデータをもとにした検知機能およびアラート機能を含む、ふるまい検知の各機能を組み合わせた内容にて構成されます。なお、各機能の詳細は、当社のサービスサイト（<https://sdpf.ntt.com/>）に定めます。

3. 提供条件

- (1) ふるまい検知の結果に基づき契約者が実施した設定変更、サービスの導入等の行動及びその結果等について、当社は一切の責任を負わないものとします。
- (2) 当社はふるまい検知サービスが契約者の利用目的に合致していること又は有用であること、障害その他の故障がないこと、完全性、正確性及び第三者の権利を侵害していないこと（これらを含みますが、これらに限りません。）について、何ら保証を行わず、これらに関連して契約者に損害が発生したとしても責任を負いません。また、契約者は契約者の利用目的に合った結果を得るためふるまい検知サービスを利用したこと、ふるまい検知サービスを利用するための準備およびその利用方法、ふるまい検知サービスの利用によって得られた結果についてすべての責任とリスクを負うものとし、当社はそれらについて責任を負いません。
- (3) ふるまい検知サービスに含まれるアラート機能（AI アラートを含む）は、機械学習または固定の閾値に基づき異常挙動を検知するものですが、すべての脅威や不正行為を完全に検知することを保証するものではありません。

検知精度は学習状況または閾値に依存するため、誤検知または未検知が発生する可能性があります。当社は、検知等ができなかったことによって、契約者又は第三者に発生した損害については、当社の故意又は重大な過失による場合を除き、責任を負いません。

- (4) 契約者は、アラート通知を受領した場合、当該通知内容を確認し、必要に応じて追加調査または対策を講じるものとします。通知のみをもって脅威の存在、不存在を保証するものではありません。
- (5) 当社は、ふるまい検知機能に係るフローデータの削除や欠損があった場合であっても、そのフローデータの修復・再生及び補完はしません。
- (6) 当社は、ふるまい検知サービスに使用するフローデータに係る完全性及び可用性を保証するもので

はなく、フローデータの完全性に起因して検知等ができなかったことによって、契約者又は第三者に発生した損害については、当社の故意又は重大な過失による場合を除き、責任を負いません。

当社はふるまい検知サービスの利用に起因する契約者又は第三者の損害について、当社の故意又は重大な過失による場合を除き、責任を負いません。

- (7) ふるまい検知サービスの利用においては、本別添の定めに加え、株式会社網屋が以下の URL で公開する「Alog サブスクリプション利用約款」の規約の条件が適用されます。内容に変更があった場合は、その変更された条件が順次適用されるものとします。

(<https://support.alog.app/hc/ja/sections/9166993999247-%E7%B4%84%E6%AC%BE-%E8%A6%8F%E7%B4%84>)

なお、本別添と株式会社網屋が公開する規約の条件に齟齬が生じる場合は、本別添の条件が優先して適用されるものとします。

- (8) 当社の責めによらない原因での故障又は障害（サービスの一部を構成する第三者の電気通信設備・電気通信回線・製品・ソフトウェア・サービス等に起因する障害を含みます。）について、当社は責任を負わないものとします。

4. 料金

本サービスの料金は、共通編料金表第 1 表（利用料金の適用等）の規定、B（料金算定方法等）に定める算定方法等及び当社のサービスサイト（<https://sdpf.ntt.com/>）に掲載する Web 料金表に基づいて適用します。

5. データの確認・複製

当社は、当社の電気通信設備の故障もしくは停止等の復旧等の設備保全または本サービスの維持運営のため、保存データを確認、複写または複製することがあります。

2 当社は前項に加え、保存データおよび生成等データのうち、本サービスの提供にあたり、複数の契約者に関する情報から共通要素を抽出し、集計して加工するデータ（以下「統計データ」という）について、以下の目的において、自ら利用し、第三者に提供することができます。

A) 利用する情報：本サービスの機能で収集したデータ

B) 利用する目的：現在および将来の本サービスのレビュー、開発、改良、マーケティング、使用状況の調査及びベンチマークのため

3 契約者は、統計データに関する権利が当社に帰属することに同意します。

6. データの利用

当社は、以下に定める情報を以下の目的の範囲内で利用することがあります。

A) 利用する情報：本サービスの機能で収集したデータ

B) 利用する目的：現在および将来の本サービスのレビュー、開発、改良、マーケティング、使用状況の調査及びベンチマークのため

C) 利用する主体：当社